

設備の役目 : 脱酸素水生産装置を使用することで管内のコレステロールを無薬液で除去します。

1. 窒素注入式: 熱交換(冷却水)用として、脱酸素をした純水 1~18MΩ を温調設備へ供給します。



群馬県のプラスチック成形工場へ納入(30トン/日 能力)

(裏に説明書あり)→

2. 真空式: 写真は、4ℓ/分出水の脱酸素(純水)装置(2004年3月電力会社様へ納品。順調稼働中)



移動台車架台付き



I. 脱酸素水装置の主な用途

水の中に酸素があると困ることが多くあります。例として、工場等の冷却装置では、管内に冷却用の水が通っていますから配管内や、熱交換装置の内部を水に含まれている酸素で腐食させたり、汚れをひどくしたりします。このような問題を、脱酸素装置は解決します。

1. 冷却装置等の管内や冷却器の内部の掃除をして通水路を拡げる事が出来て、新品に近づけます。
2. 冷却装置の冷却効果を新品の状態に近づけます。
3. 流れにくい管内を掃除して水を流れやすくします。

※人で例えれば、装置内の水の配管や冷却器は、人の血管や内臓と言えます。

・管内の錆や沈殿物を取るの、人で言えば血管内のコレステロールを取る事です。酸化した汚物を取り去って、綺麗な血液を楽に沢山流すことが出来て健康になり血圧も下がります。... これと同じ事です。



これは極端な成功例です。実際は、右側の絵に近づく物とご理解下さい。

II. 装置の概要と効果

1. 管内の沈積物(スライム)や成長した錆をゆるやかに水の中へ溶け出させ水と共に汚れを放出し管内を掃除します。
2. 装置内の隅々まで酸素が少なくて純水度の高い水でカバーし性能を維持させます。
3. 冷却水系装置の冷却能力を向上させます。(装置内面の接水部の掃除をして、水路内を新品状態に近づけます。)

生産量と寸法

生産量		ℓ/分(ℓ/時)	3 (180)	8 (480)	10 (600)	50 (3000)
ろ過の手段	水道(井戸)→純水→脱気→出水	横巾・奥行・高さ(mm)	900W×450D×1500H	1200W×450D×1800H	1200W×450D×1800H	2500W×600D×2000H
	水道(井戸)→脱気→出水	横巾・奥行・高さ(mm)	900W×450D×1500H	1200W×450D×1800H	1200W×450D×1800H	2500W×600D×2000H

仕様、寸法、数値などは、お知らせなく変更する事がございます。もし明記不足や誤文字等ございましたら御容赦下さい。

仕様条件で、上下します。詳しくはお問い合わせ下さい。

(株)環境テクノス 和歌山市出島143-1 TEL:073-473-6644 FAX:073-473-6664

逆浸透膜式純水装置、超純水生産装置、紫外線式殺菌装置、活性炭ろ過、海水淡水化装置、排水処理河川浄化、水分析、霧ミスト効果

E-mail : info@kan-tech.co.jp

URL : http://www.kan-tech.co.jp

HP20221104 P03

脱酸素水装置の説明

I. 装置の概要

1. 管内の沈積物(スライム)や成長した錆をゆるやかに水の中へ溶け出させて水と共に汚れを放出して管内を掃除します。
2. 管内の通水液の酸素濃度を下げて装置内の隅々までを酸素が少なくて純水度の高い水で清掃します。
3. 冷却水系装置の冷却能力を向上させます。装置内面の接水部の掃除をして、熱交換機を楽にします。

(水路内を掃除して新品状態に近づけます。)

1. 脱酸素水生産装置とは: 主に熱交換式装置等で有効な水です。(飲料水には適しません。)

・脱酸素水装置は、水の中の酸素を少なくして 浄水する物で、脱気装置とか低酸素装置、脱酸素装置とも言われます。

2. 使用の目的: 脱気装置、脱酸素装置を設置する目的は、工場や商店等の冷却配管内や熱交換器内部の錆やスライム(沈殿物)を取り去る事で、人であれば、血管中のコレステロールを進行させない、あるいは掃除をして、管内を拓げる事です。

3. 早く管内を清掃したい場合: 水道水を、からの脱酸素ではなく、純水からの脱酸素水を問題管内に使用します。

・順に説明しますと

①水道水→②Ro 純水装置で純水化する→③純水の中の酸素を脱気装置で脱酸素する→④目的装置の管内に脱酸素水を補給する→⑤管内部の付着汚物を純水中に吸収させて、汚れた水(錆や沈殿物を吸収して出来た水の事)をオーバーフローさせて捨てる。

・・・こんなステップで脱酸素装置は設備にとって良い水をお客様の装置に供給します。

4. 脱酸素水で循環: 設備の内部から隅々まで 脱酸素水で綺麗に洗浄します。

これによって従来から行われていた酸による管内の洗浄は不要となります。

薬品による管内洗浄を不要とし、低酸素水による循環冷却にする事で ISO 14001 が取り易くなります。

注: 管内が掃除され過ぎて、管肉厚が薄くなる事を半年に1回程度事前にチェックする必要があります。

(ただし、ステンレスや塩ビ管は心配無用です。)

II. 主な用途や効果

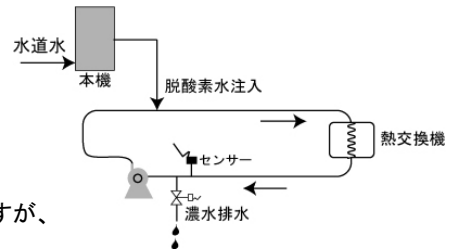
1. 冷却装置等の管内や冷却器内部の掃除をして通水路を拓げる事が出来て、新品に近づけます。
2. 冷却装置の冷却効果を新品の状態に維持します。
3. 流れにくい管内を掃除して水を流れやすくします。
4. 補給水不足を解決します。

※分かりやすく人間に例えてみました。

冷却水が血液、装置の配管が血管、冷却器が内蔵です。

血液が悪くドロドロだと血管や内蔵にコレステロール等が溜まり健康が損なわれますが、血液を改善してサラサラにしてあげると健康になります。

これと同じで、血液にあたる冷却水を純水の脱酸素水にすることで配管内、装置内部を元の状態に近づけ維持することができます。



III. 脱気、脱酸装置の構造

・脱気、脱酸装置の構造は大きく別けて2種の方法があります。

- 1.) 水を脱気膜へ通して酸素を引き抜く方法。
- 2.) 窒素等を水へ注入し、酸素を追い出す方法。

仕様、寸法、数値などは、お知らせなく変更する事がございます。
もし明記不足や誤文字等ございましたら御容赦下さい。

(株)環境テクノス 和歌山市出島143-1 TEL:073-473-6644 FAX:073-473-6664

逆浸透膜式純水装置、超純水生産装置、紫外線式殺菌装置、活性炭ろ過、
海水淡水化装置、排水処理河川浄化、水分析、霧ミスト効果

E-mail : info@kan-tech.co.jp

URL : http://www.kan-tech.co.jp

HP20221104 P03